

## 【知事あいさつ】

- 本日、沖縄県における最初の新型コロナウイルス感染症の患者が確認されました。
- 2月1日にダイヤモンドプリンセス号の乗客を乗せた南部保健所管内在住の60代女性タクシー運転手の方が、2月5日より咳などの症状が出現し、2月12日に医療機関を受診。肺炎の所見がみられたことから検査を実施したところ本日遺伝子検査にて新型コロナウイルスの患者であることが確定いたしました。
- 患者は現在、指定医療機関において治療を受けており、容態は安定しています。接触者については保健所が調査を行い健康観察等を行っております。
- このため沖縄県危機管理対策本部会議を開催し、情報を共有し、感染拡大防止のための保健医療部の対応のほか、県民の安全・安心を守るための各部局の対策について検討を行います。
- 県においては全庁をあげて新型コロナウイルス感染症対策に取り組むとともに、厚生労働省や国立感染症研究所、沖縄県医師会等とも連携し、患者に対する医療提供体制の確保に万全を期しています。

- またダイヤモンドプリンセス号の乗客と接触する等、感染の可能性のある方が咳や発熱などの症状がみられた場合、遺伝子検査を実施する体制を確保しています。